

放課後等デイサービス自己評価表（職員向け）  
（放課後等デイサービスセンター えがおの教室）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	活動スペースが十分あり、その活動スペースに合った利用定員を定めているか	9		2	・利用児童数が増加し、活動スペースが狭く感じる ・定員については児童数の増加に伴い検討中 ・室内スペースは十分ではないが、学習と活動スペースは分けて支援を行っている
	②	利用人数に対して職員の配置数は適切であるか	10		1	・地域の学校へ同時送迎をする時には職員配置数が少なく感じる場合がある ・利用児童に障害タイプによってマンツーマンでの対応を行っており、職員数が必須と感じることがある
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	7		・バリアフリー化している ・十分とは言えないが配慮している
業務改善	④	業務改善を進めるため、目標を設定し、またその振り返りに努めているか	11			・スタッフミーティングや課題検討等で随時意見交換を行っている
	⑤	利用者の家族に向けたアンケート調査を実施しその意向等を把握した上で、業務改善につなげているか	10	1		・アンケートの実施を行っている。また、お迎えに来られた際に常に情報交換を行っている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	6	1	・今後ホームページ、通信等で公開する
	⑦	第三者による外部評価を行い、業務改善につなげているか	6	4	1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	1		・講師を依頼し研修を重ねている
適切な 支援の 提供	⑨	子どもと家族等のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	2		・相談支援専門員との連携を図り、子どもと保護者のニーズや課題を分析した上で計画を作成している ・モニタリング時には聞き取りも行っている
	⑩	子どもの発達状況、心理的課題、養育環境、子どもの興味関心ごと、必要な情報を収集し分析を行っているか	4	7		・関係機関等との連携を図り、その都度対応している
	⑪	活動内容をチームで話し合い、共有しているか	11			・毎日ミーティングを行い、情報を共有している
	⑫	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	10		・授業終了後と学校休業日で、宿題に取り組んでいる。 ・学校休業日は利用児童が多く、個別対応が難しい場合もあるが、可能な範囲で対応している ・平日に関しては児童の数や職員の配置上十分とは言えない
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせているか	9	2		・状況に応じて部屋を分けるなど工夫している ・学校休業日は、集団活動と個別の活動を取り入れている
	⑭	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11			・打ち合わせの時間を設け、活動や支援の流れ、役割分担についての確認、情報共有を行っている ・前日の様子を申し送りすることで、支援の内容の確認等を行っている
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点などを共有しているか	10	1		・支援終了後に職員間での振り返りを行い、共有している
	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	1		・利用者別日報と併用して一人一人の支援記録を記入している
	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	1		・関係機関、関係者の参加のもと行っている
	⑱	基本的な生活習慣の習得、創作活動を通じての自己表現、地域交流による社会性の向上、活動選択し自己決定を促す等の支援を行っているか	2	9		・地域交流はほとんど行っていない

関係機関や保護者との連携	⑱	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	1		・可能な限り参加している
	⑳	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	8		・地域の学校は送迎時に先生と子どもの情報交換・共有を行っている ・緊急時や送迎の変更等がある場合は連絡が取れる体制を整えている
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	9		・医療ケアが必要な子どもさんは現在通われていないが、かかりつけ医や主治医等を把握し、緊急時は迅速に対応できるようにしている
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	9		・情報収集には努めているが、十分とは言えない ・相談支援専門員からの情報など、計画作成の段階で理解している
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報提供をしているか	3	8		・次の施設への移行については支援専門員と情報を共有し、支援に使用していたグッズなども一緒に提供しているが、不十分なことも多く移行支援に関する取り組みには課題がある ・情報提供できるように努めたい
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	2	1	・外部機関が主催する研修等に参加している
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	9	・障害のない子どもとの交流の機会は全くない状態である。職員も含めて交流が必要である
	㉖	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	7	1	・自立支援協議会の発達・教育部会に参加している。内容については職員への周知を行っている
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	2		・連絡帳やお迎えの時に保護者の方と情報の共有や、共通理解ができるように努めている
㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	4	3	・保護者向けの研修会等を計画していきたい	
保護者への説明責任等	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	5		・施設内掲示とともに、利用契約の際に運営規程、重要事項説明書の説明を行っている
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	6	1	・相談があればその都度対応している
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	5	5	・発行されている会報を事業所に設置し、活動を他の保護者に知ってもらえるようにしている
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	8		・苦情受付担当者や解決責任者、第三者委員会等の体制を整備し、迅速に対応できるようにしている
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	7		・年3回教室だよりを発行し、活動内容などを発信している
	㉞	事業所体制として、子どもや家族の個人情報保護に十分注意しているか	11			・契約時に個人情報の取り扱いについて書面で説明を行っている
	㉟	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	8		
	㊀	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	5	4	・交流の機会を増やしていきたい ・難しい面もあるが検討したい

非常時等の対応	③7	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しているか	11			・マニュアルの策定はされているが、保護者への周知という点においては課題が残るため今後取り組んでいく
	③8	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11			・年に2回避難訓練を実施している
	③9	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	7		・虐待防止研修などに参加
	④0	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	9		・身体拘束は行っていない(身体拘束が必要な利用者がいない)
	④1	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	8		・食物アレルギーの有無確認は利用開始時に行っている
	④2	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	2		・供覧できるようにしている